



ひとと自然が響き合い未来へ奏でる人道のまち やおつ

やおつ

議会だより

No.192

2023.11



後列左から：赤塚孝博、後藤香代里、後藤一夫、アディエ三恵、渡邊成章
前列左から：長谷川泰幸、加藤良治、三宅和行、林俊宏、安藤峰行

新たな体制で議会スタート！

新議長は安藤峰行議員 新副議長は後藤一夫議員

八百津町議会新体制のご紹介	2
第3回定例会情報	3~4
第3回定例会議決情報	5
第3回定例会一般質問	6~9
御嵩町議会 行政視察	10
議会日誌	11
東京研修・要望書提出	12



令和5年9月14日から議会の構成が変わりました 「新たな体制で議会活動が始まりました。ご期待ください！」

令和5年8月27日に八百津町議会議員選挙が執行され、9月11日から4年間の任期となる現職8名、新人2名の議員が当選しました。選挙後初議会となった9月定例会において、議会構成が決定し、新たな体制での議会がスタートしました。

議会の使命は、町の政策を最終的に決定すること、決定した政策を行う執行機関が適正に事業を行っているかを監視すること、政策提言など様々です。これからの4年間、町民の皆さんの立場に立って、議会活動を進めてまいります。

令和5年9月 議会構成

議長 安藤 峰行
副議長 後藤 一夫

議会運営委員会
委員長 加藤 良治 副委員長 赤塚 孝博 委員 長谷川泰幸 同 林 俊宏
【所管事項】 定例会および臨時会の会期等、議案・請願・陳情の取り扱い、議会運営の効率化・秩序維持・議長の諮問事項に関する調査
監査委員（議会選出委員） 長谷川泰幸

総務民生常任委員会
委員長 長谷川泰幸 副委員長 赤塚 孝博 委員 渡邊 成章 同 後藤 一夫 同 後藤香代里
【所管事項】 総務課、秘書室、防災安全室、町民課、健康福祉課、選挙管理委員会、監査委員会、固定資産評価審査委員会の所管に属する事項と、他の常任委員会の所管に属さない事項

建設文教常任委員会
委員長 林 俊宏 副委員長 加藤 良治 委員 アディエ三恵 同 安藤 峰行 同 三宅 和行
【所管事項】 建設課、農林課、水道環境課、地域振興課、教育委員会、農業委員会の所管に属する事項

議長・副議長就任あいさつ



議長 安藤 峰行



副議長 後藤 一夫

町民の皆様には、平素から町政並びに町議会に格別なるご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。この9月議会におきまして、私たちが議長・副議長の重責を担うことになりました。誠に光栄に存じますとともに、その責任の重さに身の引き締まる思いです。みなさまの信頼と期待にお応えできるよう、議会運営に全力を注ぐ所存です。

これから、議員一同、切磋琢磨しながら、議員の資質向上に努め、町政に町民の皆様の声をお届けしていきます。

より透明性の高い開かれた議会、町民の皆様の生活に寄り添う議会を目指し、議会活性化を進めてまいります。とともに、議会のDXをさらに推進してまいります。これからも、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

八百津町議会
議長 安藤 峰行
副議長 後藤 一夫

9月 定例会

- 議長に安藤峰行議員、副議長に後藤一夫議員を選出
- 令和4年度各会計の歳入歳出決算など
30議案を可決・承認・同意
- 「空き家の有効活用について」など5名が一般質問



令和5年第3回定例会は、去る9月14日に招集され、同月29日まで16日間の会期で開催されました。

初議会となる本会議初日は、年長議員である三宅和行議員が臨時議長となって議事を進行しました。開会宣言後、議長選挙が行われ、安藤峰行議員が議長に当選。安藤議長就任後は、議席の指定を行い、副議長選挙では後藤一夫議員が副議長に当選。その後、各委員会の委員の選任と正副委員長の互選が行われ、今期の委員会構成が決定しました。

その後、町長から行政報告と提案理由の説明があり、執行部から提出議案16件の説明と質疑がおこなわれ、各常任委員会に審査を付託しました。さらに9件の議案が一括提案され、委員会付託省略の上採択、可決されました。最後に、追加議案として議会選出監査委員の選任がおこなわれ、長谷川泰幸議員の選任に同意し、散会しました。

付託された各審議のため、9月21日に建設文教常任委員会、22日に総務民生常任委員会が開催されました。

本会議最終日には、5名の議員が一般質問を行いました。この様子はCCネットで生中継・録画放送され、YouTubeでも動画配信されました。

次に、1件の議案の提案と建設文教常任委員会での審査を経て、委員会に付託された全案件について、委員長から審査の経過と結果が報告されました。採択の結果、追加提案された教育長の任命をはじめ3件の人事案件を含む全議案を原案のとおり可決・承認・同意しました。次いで、諮問3件について全件を適任として答申し、今定例会を閉会しました。



主な事業を第5次総合計画の基本目標に沿って説明します。

基本目標1 笑顔で寄り添う福祉と健康のまちづくり

○東部デイサービスセンター加圧ポンプ取替工事等整備負担金 …………… 51万7000円

基本目標2 快適な生活を過ごせる安心・安全なまちづくり

○権現線施行箇所増に伴う設計委託料・公共林道改良事業費 …………… 759万7000円

○大平林道法面崩壊崩土除去・法面保護 …………… 196万3000円

基本目標3 優しく郷土愛を育む歴史・文化のまちづくり

○知能検査用備品購入 …………… 20万9000円

基本目標4 とともに考え、ともに創る魅力・にぎわいのあるまちづくり

○ハヤブサプロジェクト関連事業

・原動機付自転車オリジナルナンバープレート作成等 …………… 50万3000円

・テレビ放映セット購入・施設運営費・次年度施設設計費等 …………… 4215万8000円



主役ごんごが決まりました
11月号(4.5ページ)をご覧ください。

条例

▼八百津町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
平成26年厚生労働省令第61号の一部改正に伴い、条例の一部を改正するため。

▼八百津町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
平成26年内閣府令第39号の一部改正に伴い、条例の一部を改正するため。

決算認定

- ▼令和4年度八百津町一般会計歳入歳出決算認定
- ▼令和4年度八百津町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定
- ▼令和4年度八百津町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定
- ▼令和4年度八百津町介護保険特別会計歳入歳出決算認定
- ▼令和4年度八百津町水道事業会計決算認定
- ▼令和4年度八百津町下水道事業会計剰余金の処分及び決算認定

令和4年度八百津町一般会計をはじめ3つの特別会計と、2つの公営企業会計の決算が認定

予算

▼令和5年度八百津町一般会計補正予算(第4号・第5号)

主な内容は、投票所再編に伴う電算処理委託料、林道権現線測量設計委託料などで、次のとおりです。

- ▼総務関係の追加……………87万円
- ▼民生関係の追加……………715万8千円
- ▼衛生関係の追加……………1754万4千円
- ▼農林関係の追加……………784万7千円
- ▼商工関係の追加……………4266万1千円
- ▼教育関係の追加……………20万9千円
- ▼災害復旧関係の追加……………496万7千円
- ▼諸支出金関係の追加……………20万2千円

専決処分

▼損害賠償額の決定及び和解

令和4年10月18日に発生した自動車事故による損害賠償の額の決定及び和解を報告し承認を求めるものです。

人事

▼教育委員会教育長

社本 勝義 氏

任期は令和5年10月1日から3年間



▼教育委員会委員

小松 普門 氏

任期は令和5年10月1日から4年間



▼固定資産評価審査委員会委員

藤本 清久 氏

任期は令和5年10月1日から3年間



▼監査委員

長谷川 泰幸 議員



▼人権擁護委員

○小本 喜久雄 氏

○佐藤 あつ子 氏

○石井 あけみ 氏

12月31日に任期満了となる人権擁護委員の推薦について、以上の3氏を適任者として答申しました。

任期は令和6年1月1日から3年間です。



議決結果：○…可決、同意、採択 ×…否決、不同意、不採択 賛否状況：○…賛成 ×…反対 —…議長は採決に加わらない		結 果	ア ブ テ エ	三 恵	渡 邊 成 章	後 藤 一 夫	安 藤 峰 行	後 藤 香 代 里	赤 塚 孝 博	長 谷 川 泰 幸	加 藤 良 治	林 俊 宏	三 宅 和 行	主 な 内 容
議案番号	議案名													
議案第 49 号	専決処分した事件の承認について（損害賠償の額の決定及び和解）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	令和 4 年 10 月 18 日に発生した自動車事故による損害賠償の額の決定及び和解について、地方自治法第 179 条第 1 項の規定により専決処分するもの
議案第 50 号	八百津町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、条例の一部を改正するもの
議案第 51 号	八百津町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準等の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの
議案第 52 号	令和 4 年度八百津町一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第 53 号	令和 4 年度八百津町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第 54 号	令和 4 年度八百津町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第 55 号	令和 4 年度八百津町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第 56 号	令和 4 年度八百津町水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第 57 号	令和 4 年度八百津町下水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第 58 号	令和 5 年度八百津町一般会計補正予算（第 4 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3905 万円を増額し、 予算総額 6 億 7777 万 3000 円とする
議案第 59 号	令和 5 年度八百津町国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	991 万 9000 円を増額し、 予算総額 1 億 4055 万 9000 円とする
議案第 60 号	令和 5 年度八百津町介護保険特別会計補正予算（第 1 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3834 万円を増額し、 予算総額 1 億 5834 万円とする
議案第 61 号	八百津町辺地に係る公共施設の総合整備計画の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	八百津町辺地に係る公共施設の総合整備計画について、福地辺地の計画を変更するもの
議案第 62 号	八百津町過疎地域持続的発展計画の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	八百津町過疎地域持続的発展計画について、教育の振興に新たに事業を追加するもの
議案第 63 号	財産の取得について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	消防団活動服を購入するもの
議案第 64 号	財産の取得について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	小中学校、保育園、給食センター用パソコン等を購入するもの
議案第 65 号	八百津町と美濃加茂市との間の証明書の交付等に係る事務委託の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	美濃加茂市との間で相互に委託して実施していた証明書の交付等の事務を 3 月 31 日をもって廃止するもの
議案第 66 号	八百津町と可児市との間の証明書の交付等に係る事務委託の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可児市との間で相互に委託して実施していた証明書の交付等の事務を 3 月 31 日をもって廃止するもの
議案第 67 号	八百津町と坂祝町との間の証明書の交付等に係る事務委託の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	坂祝町との間で相互に委託して実施していた証明書の交付等の事務を 12 月 31 日をもって廃止するもの
議案第 68 号	八百津町と富加町との間の証明書の交付等に係る事務委託の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	富加町との間で相互に委託して実施していた証明書の交付等の事務を 3 月 31 日をもって廃止するもの
議案第 69 号	八百津町と川辺町との間の証明書の交付等に係る事務委託の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	川辺町との間で相互に委託して実施していた証明書の交付等の事務を 3 月 31 日をもって廃止するもの
議案第 70 号	八百津町と七宗町との間の証明書の交付等に係る事務委託の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	七宗町との間で相互に委託して実施していた証明書の交付等の事務を 3 月 31 日をもって廃止するもの
議案第 71 号	八百津町と白川町との間の証明書の交付等に係る事務委託の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	白川町との間で相互に委託して実施していた証明書の交付等の事務を 3 月 31 日をもって廃止するもの
議案第 72 号	八百津町と東白川村との間の証明書の交付等に係る事務委託の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	東白川村との間で相互に委託して実施していた証明書の交付等の事務を 3 月 31 日をもって廃止するもの
議案第 73 号	八百津町と御嵩町との間の証明書の交付等に係る事務委託の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	御嵩町との間で相互に委託して実施していた証明書の交付等の事務を 3 月 31 日をもって廃止するもの
議案第 74 号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	八百津町監査委員を選任するもの
議案第 75 号	令和 5 年度八百津町一般会計補正予算（第 5 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4240 万 8000 円を増額し、 予算総額 6 億 2018 万 1000 円とする
議案第 76 号	教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10 月 1 日から 3 年間の任期となる教育長の任命について議会の同意を求めるもの
議案第 77 号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10 月 1 日から 4 年間の任期となる教育委員の任命について議会の同意を求めるもの
議案第 78 号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10 月 1 日から 3 年間の任期となる固定資産評価審査委員の任命について議会の同意を求めるもの
諮問第 1～3 号	人権擁護委員の任命につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12 月 31 日に任期満了となる人権擁護委員の推薦について、3 氏が適任かを答申するもの

常任委員会での主な質問

Q 学校給食における町内産農産物の導入状況はどのようになっていますか。

A 町内個人農家さんから昨年はJAをとおして、町内産のジャガイモ・サツマイモ・白菜など800kgを購入しました。



Q 消防団員活動服について、330着購入とありますが、現在団員は289名です。この差分について教えてください。

A 八百津町の消防団員の定員は300名です。300名までは増えることも考えられ、また、入団者の体格の違いを考え、30着は予備として確保します。

New!



～ 主な質問と答弁の趣旨 ～

一般質問と答弁は、質問議員本人の文責で掲載しています。

一 般 質 問

一般質問を
動画配信しています
ぜひご覧ください

「YouTube 八百津町議会チャンネル」



チャンネル登録
お願いします



議員それぞれの一般質問がすぐに見覧できるようになりました。
一般質問一覧表の二次元コードを読み取り、アクセスしてみてください。

質問者	質問事項	
加藤良治	○気象変化に対応した地域防災行政について	
渡邊成章	○空き家の有効活用について	
林俊宏	○訪問介護事業の担い手の確保について	
後藤香代里	○自転車ヘルメットの購入補助金の創設について	
後藤一夫	○自治体から出される工事・修繕などの要望への対応について	



加藤 良治 議員 「気象変化に対応した地域防災行政について」

問1-1

現況での内水氾濫箇所の氾濫状況と主要幹線道路の排水能力点検の方法・頻度・結果は。

問1-2

地域ごとの流量計算による排水能力不足箇所および道路冠水箇所は何箇所あるか。

問1-3

道路冠水15センチ以上が想定される地域住民との政策懇談会の実施は。

問1-4

主要幹線道路側溝は県管理のため、過去、点検や敷設替えなど相談・要望などの実績は。

答1-1 (古田建設課長)

内水氾濫箇所の把握状況ですが、『この辺りは水があふれやすい』というように、エリアで把握しています。

側溝の詰まり点検について、大雨の際は、氾濫のおそれがある箇所については、重点的にパトロールを行っています。さらに、地域住民や自治会、議員からの通報・情報提供により、適宜応急的な対応を行っています。

答1-2

地域ごとの流量計算のデータは作成しておりませんし、今後もする予定はありません。

町全体をエリア分けして流量計算することは、技術的には可能かもしれませんが、人的・時間的・予算的にも不可能であると考えています。

排水能力不足のおそれがある箇所については、雨の降り方によって水があふれる箇所数が増えるため、明確にはお答えできません。

答1-3

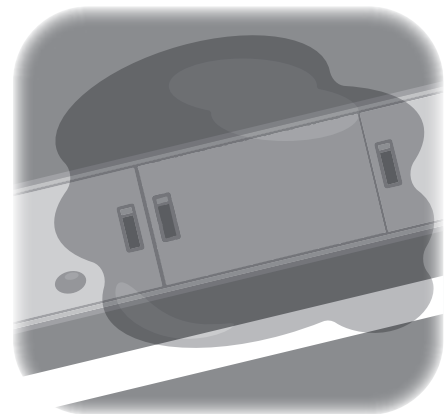
議員提案の『工事施工待ち』となっている地域住民との政策懇談会は、現在のところ開催する必要がないと考えていますが、状況が変われば必要に応じて開催を検討します。

最近の同時多発的に短時間で発生する豪雨への対応は難しいと感じています。まずは自治会や自主防災組織などで、日頃の点検、危険箇所の把握、その対策などについて、地域の皆様で共通認識を持つことが大切であると考えます。その上で、自治会の会合や議員が行う懇談会などを通じて吸い上げていただいた要望や情報に基づいて対策を講じることが、最も有効であると考えます。

答1-4

毎年、県議会議員同席のもと可茂土木事務所と町長、副町長、議長、建設課で『行政懇談会』開催し、主に、道路改良や交差点改良について、県への要望活動を行っています。側溝関係については、今年の、新規で1件を要望しましたが、『新設は困難であり、近くにある既設の側溝のふたをグレーチングに付け替えることで、水の流れを良くする』という回答でした。

側溝に限らず、県全体の回答としましては、新規の事業化は直ちには困難であるとのことでしたが、町としましては、引き続き必要な箇所について、粘り強く要望活動を行ってまいります。



渡邊 成章 議員 「空き家の有効活用について」



問1

八百津町空き家改修支援補助金、八百津町老朽危険空家等除去事業補助金、空家バンク登録促進補助金など空き家対策に対する制度がありますが、これらだけでは空き家の有効活用は難しいと考える。

空家バンク登録促進補助金については、入居が決まってから給付される補助金であり、空き家の登録により受給できる制度であれば、登録希望者がすばやく空家バンクに登録したいと考えると予想できる。今後の対策は。

答1 (大鋸地域振興課長)

町では建設課と地域振興課で空き家対策事業に取り組んでいます。建設課では建築基準法に則って許可や危険空き家対策などを行い、地域振興課では移住定住の面から空家バンク制度を充実させており、できる限り早い空家バンクへの登録が重要と考えています。

対策としては、固定資産税納税通知書にチラシを同封すること、相続が発生した際に直接説明をすること、空家バンク登録促進補助金の3点があります。現在実施している3つの対策を今後も粘り強く実施していくことが費用対効果の面からも重要と考えていますが、今後も引き続き新しい施策を模索していきます。

林 俊宏 議員 「訪問介護事業の担い手の確保について」



問1

全国の訪問介護事業所が、収支悪化、担い手の高齢化、人員不足などにより5年間で220か所、13%減少したと報道された。

当町は移動時間が長く採算性も低いなど、様々な課題があり、高齢化に伴い、支援を必要とする方の増加に対し、支える力の不足が懸念される。

『地域共生社会』の実現のために訪問介護事業は必要不可欠であり、担い手である訪問介護員は年齢層の高い職員が多いため、将来に向けた人員確保は大変重要な課題であると考えている。今後どのような支援策を考えているか。

また、八百津町社会福祉協議会が御嵩町社会福祉協議会と共催する介護職員初任者研修が開催されるが、活躍できるような工夫はあるのか、参加状況はどうか。



答1 (上野健康福祉課長)

介護人材不足は訪問介護事業に関わらず全国的な課題です。社会福祉協議会では平成4年から町の委託により『家庭奉仕員事業・ホームヘルプ事業』を開始、平成12年からは介護保険制度による『訪問介護事業』を事業者として運営しています。

事業に関わるヘルパーは、15人で、平均年齢58歳、平均勤続年数12年、最長で29年と、若く新しい人材が少ないことを示しています。令和4年度の訪問介護事業の収支は赤字となっており、指定寄付金や積立金から補填している状況です。

国は『住み慣れた地域で最後まで暮らせるように』という理念を掲げていますが、訪問介護事業は採算性が低く、介護報酬の中に移動時間に対する報酬が設定されていません。多くの自治体から見直しの要望が出されており、厚生労働省も検討するとしているので、介護報酬の引き上げと移動時間の算定を期待しています。

担い手の支援については、介護人材確保に対する補助事業が県で各種用意されているので、情報提供・情報共有を図り、側面からの支援をしています。

介護職員初任者研修については御嵩町と共同で、福祉センターを研修会場として提供し、全15回開催します。受講者は15人で、うち町内の方は7人です。

◀…次ページへ続く



町の担い手として活躍していただける工夫は4点あります。会場を八百津町内にしたこと、御嵩町との共同開催により間口を広げたこと、すでに仕事を持っている方への配慮から土曜日開催としたこと、通常8万円かかる受講費用を県の補助事業を使い3万8千円に軽減したことです。さらに、資格取得後、社会福祉協議会のヘルパーとして6ヵ月以上勤務すると、受講費用が無料になります。

以上のように社会福祉協議会は介護保険事業者としていろいろな工夫と自助努力により人材確保に努めています。町も、社会福祉協議会と連携し、引き続き適切な支援をしていきます。

後藤 香代里 議員 「自転車ヘルメットの購入補助金の創設について」



問1-1

自転車用ヘルメット購入の補助金について

令和5年4月1日より、すべての自転車利用者に対しヘルメットの着用が努力義務化されたが、まだまだ着用していない大人や高校生が多い。警視庁によると、自転車死亡事故の7割が頭部に致命傷を負っている。町民の生命を守るためにも、ヘルメットの購入補助金を創設してはどうか。

問1-2

ヘルメットの購入補助以外に、町としてできる安全対策はないか。

答1-1 (平井防災安全室長)

ヘルメットの購入補助金については、国や県の新たな支援策、近隣市町村の動向を注視していきます。

答1-2

自転車事故による最悪の事態を避けるには、利用者が自転車の交通ルールを守ることが重要です。これまで、さまざまな啓発活動を行ってきましたが、今後も引き続き県の自転車条例の施行にあわせて、ヘルメット着用に加え、交差点での安全確認、ながら運転の禁止、自転車の通行方法、夜間のライト点灯、飲酒運転の禁止などを、高校や関係各所と連携して呼びかけていきます。



後藤 一夫 議員 「自治体から出される工事・修繕などの要望への対応について」



問1

自治会から、道路や側溝の修繕、改良工事などの事業要望が出される。緊急性や必要性など精査の上で対応していると思うが、どのように優先順位がつけられているのか。

また、『前から頼んでいるのに』という地元からの声を何回も聞いているが、一旦保留となった要望に対しても、将来取り組むことは可能か。

答1 (古田建設課長)

令和4年度中に町に寄せられた要望書は、総務関係1件、防災安全関係4件、建設関係は112件の計117件でした。建設課の案件は、舗装の穴埋めなど軽微なものから大きな道路改良までさまざまで、69件が年度内または翌年度以降施行予定、残り43件については一旦保留と回答しました。経過観察は令和4年度だけでも43件で、他の年度も合わせるとかなりの件数となります。

優先順位の付け方につきましては、建設課に限定すれば、危険がないか、安心安全に寄与するのか、費用対効果が高いかを総合的に検討します。

経過観察となった要望箇所も、経年劣化など新たな変化があれば、地域の皆様や自治会から、直接役場に通報してもらえれば、再度現場確認し、判断したいと考えています。

先進地視察

八百津町議会DX推進事業の取り組みを 御嵩町議会から9名の議員が視察に訪れました

10月12日（木）、御嵩町議会から議員9名と事務局職員2名が、八百津町の議会DX推進の取り組みを視察されました。タブレット等導入の概要や経緯を説明後、実際にタブレット端末にふれ、操作。八百津町議員10名とマンツーマンで使用方法や会議でどのように表示されるかなどを体験されました。

研修だけでなく、議員同士の交流も深まり、和やかな空気の中、活発に情報交換・意見交換が行われました。

隣接した御嵩町との距離は、八百津トンネル開通により、さらに近くなりました。同じ新丸山ダム周辺地域として、今回の視察をきっかけに、御嵩町議会との連携を強めていくことを確認しました。



10

数字で解説！ 八百津町議会

4・18

八百津町の議員定数は**10**人です。8月27日に執行された選挙で選ばれました。

1期目の議員が2人、2期目4人、3期目1人、4期目2人、14期目1人という構成です。

年代別ですと20代1人、40代1人、50代3人、60代2人、70代2人、80代1人となります。

町議会議員の任期は**4**年間。4年に1回選挙が行われます。現議員の任期は令和9年9月10日までとなります。

町議会議員を選ぶことができるのは、満**18**歳以上の八百津町民です。

ちなみに、何らかの理由で議員が8名以下になると、補欠選挙が行われます。

[7月]

- 4日 ○可茂土木事務所との行政懇談会
- 6日 ○可茂地域一部事務組合議会
第1回臨時会
- 12日 ○町内最高齢者訪問
- 13日 ○四線促進期成同盟会
- 18日 ○リニア中央新幹線建設促進岐阜県
期成同盟会定期総会
- 19日 ○東海環状自動車道中東濃地域建設
促進協議会
- 20日 ○議会全員協議会
- 25日 ※例月出納検査
- 26日 ○国道41号美濃加茂・下呂間
強じん化推進同盟会
※随時監査
- 28日 ○国道418号線整備促進期成同盟会
- 30日 ○杉原ウィーク短歌大会表彰式
- 31日 ※監査委員研修協議会総会

[8月]

- 2日～4日
※決算審査
- 13日 ○八百津町戦没者追悼式
- 17日 ○可茂町村議会議員研修会
- 18日 ○岐阜県町村議会議長会評議員会
- 27日 ○八百津町議会議員選挙
- 28日 ○当選証書附与式
- 29日 ※例月出納検査
※財政健全化指標監査

[9月]

- 11日 ○新人議員研修会
○議会全員懇談会
- 14日 ○第3回議会定例会開会
- 20日 ○退職議員記念品贈呈式
- 21日 ○建設文教常任委員会
- 22日 ○総務民生常任委員会
- 25日 ※監査員辞令交付式
※例月出納検査
- 26日 ○議会運営委員会
- 29日 ○議会全員協議会
○第3回議会定例会閉会

議会だより 11月号編集委員会



八百津町議会
次回の定例会は

12月8日(木)
開会の予定です

一般質問の様子はCCNet 地デジ12chで
生中継・録画放送されます

詳細は議会事務局までお問い合わせください

☎43-2111(内線2302)

みんなで投票。みんなで参加。
あなたの一票大切に



八百津町長選挙

令和6年 **1月21日(日)** は
投票日です

東京研修・要望書提出

令和5年 11月8日(水)～9日(木)



渡邊猛之参議院議員



金子俊平衆議院議員



大野泰正参議院議員



柘植芳文参議院議員



研修①「政治分野における男女共同参画推進法第8条・第9条の解説」



研修②「新ふるさと納税の仕組み」

日程

11月8日(水)

○要望書の提出、情報交流会

(渡邊猛之参議院議員、大野泰正参議院議員、
柘植芳文参議院議員、金子俊平衆議院議員)

11月9日(木)

○研修1 「政治分野における男女共同参画推進法 第8条・第9条の解説」

講師：内閣府男女共同参画局推進課
積極措置政策調整官 松川伸治 氏
推進課係長 山崎いずみ 氏

○研修2 「新ふるさと納税の仕組み」

講師：総務省自治税務局市町村税課
課長補佐 鈴木洋平 氏

○研修3 「議員の役割と権限、一般質問と質疑の違い」

講師：全国町村議会議長会議事調査部
参与 平野誠 氏

要望書の内容

- 一億総活躍社会の実現に向けた地方創生の推進
- 町村財政基盤の確立
- 議会の機能強化及び多様な人材が参画するための環境整備
- 東海環状自動車道のさらなる整備
- 道路整備の促進
- 新丸山ダム建設事業の促進
- 空き家対策の支援策
- 再生可能エネルギーの普及促進
- 森林環境譲与税の譲与基準の見直し
- 中山間地域の公共交通の支援について
- 保育士確保対策
- 放課後児童クラブへの支援の充実
- 教育行政の推進

